

高等部鳴海新聞

2026/3/26(木)

速報

高等部鳴海広報担当

学年末も大躍進！

星城高校 高2論国 コース 3位！	名古屋南高校 高1数Ⅱ 学年 4位！	緑高校 高1数Ⅱ 学年 3位！
星城高校 高2古典探求 コース 6位！	名古屋南高校 高1論表 学年上位 10%↑	緑高校 高1現国 学年上位 10%↑
名古屋南高校 高1数A 学年上位 10%↑	名古屋南高校 高1歴総 学年上位 10%↑	向陽高校 高1情報 偏差値 65over！

担当教師からの「コメント」
攻めの先取り、守りの復習。
二段構えの学習で揺るぎ
ない地力を。

この冬、多くの生徒がAD担任とのカウンセリングを経て「自分だけの戦略」を形にしていきました。冬の長期休みを最大限に活かし、弱点分野の徹底復習で土台を固める生徒の姿、新学年を見据えた「先取り学習」に果敢に挑む生徒の姿が印象的でした。特に英検の級取得を直近の目標に掲げ、単語暗記や演習に励むことで、休み明けに英検の受験をし、目に見える「自信」を手にした生徒が続出していました。

たかが英単語、されど英単語。英単語アワード開催！
先日、鳴海本部長にて「英単語アワード」が開催されました！あらかじめ決められた範囲を猛勉強し、テストに挑んだ生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。校舎全体が英単語に熱く向き合った数日間となりました。
なぜ、いま「英単語」なのか？
「文法はわかるけれど、長文が読めない」「リスニングの内容がつかめない」……そんな悩みの多くは、実は語彙力不足に原因があります。英単語は、英語という建物を支える「柱」です。柱が細ければ、どれほど文法の知識を積み上げようとしても、安定した力にはなりません。英単語を覚える作業は、地道で根気のいるものです。だからこそ、新学年になる今の時期に英単語に向き合っていく必要があります。今回の経験は、皆さんの英語力の基礎を確実に底上げしたはずです。

英検合格への最短ルート

また、さなるが力を入れている英検の対策においても、単語力は合否を分ける最大の鍵となります。近年の英検は、より実践的な語彙が求められる傾向にあります。アワードで培った「やり切る力」は、そのまま英検の語彙問題や長文読解の武器になります。

単語を制する者は、英語を制します。今回の結果を自信に変え、次の目標に向かって、さらに英語力を磨いていきましょう！

また、共通テストの問題に挑み「まだ力が足りない」と痛感した生徒が多くいました。その悔しさをバネに、より一層の猛勉強に励んでいました。その危機感こそが、今回の素晴らしい結果へと繋がったと考えます。



弱点を埋め、未知の領域を切り拓く。この冬に培った「攻め」と「守り」の姿勢をさらに強化し、高等部鳴海本部長では、生徒一人一人に合わせた伴走をしていきます。